

図8 生理食塩水中の大腸菌および腸炎ビブリオの菌数減少

図10 リアクター単回稼動による菌数の減少

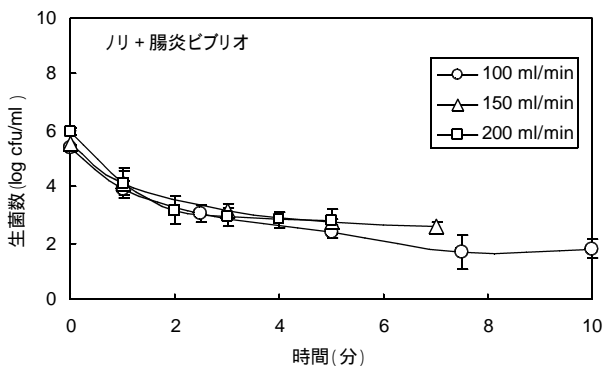
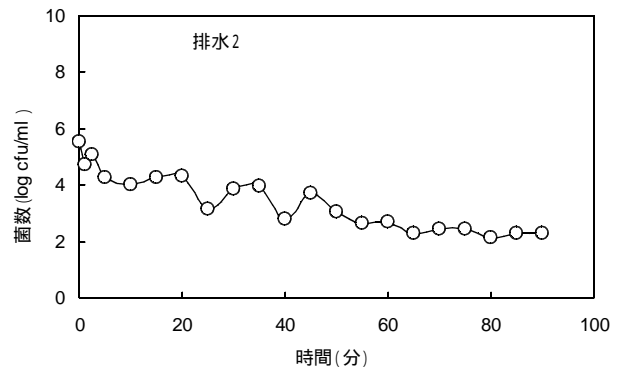
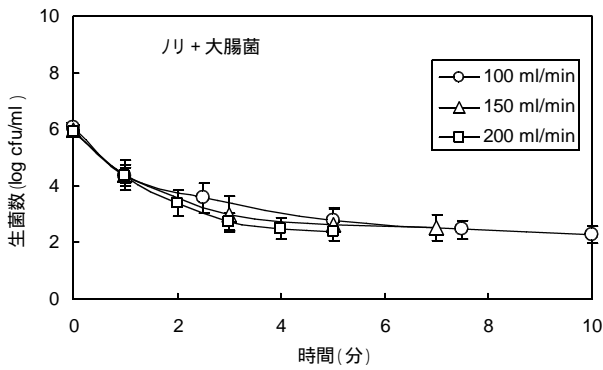


図11 リアクター循環稼動による菌数の減少

図9 ノリ模倣液中の大腸菌および腸炎ビブリオの減少

研究発表

発表題名	掲載法 / 学会等	発表年月	発表者
(誌上発表)			
・ Preparation of TiO ₂ -Coated Hollow Glass Microspheres and Application for Clarification of Environmental Pollutant	Proceedings of the 18th International JapanKorea Seminar on Ceramics	2001	K. Kimura
・ 光触媒による水浄化技術 - 酸化チタン被覆微細中空ガラス球を用いた海苔加工海水の浄化 -	JET (Japan Energy & Technology Intelligence), 51[2]	2003	木村邦夫、他
・ 酸化チタン被覆微細中空ガラス球状体の開発とそれを用いた環境浄化に関する研究	KITEC INFORMATION [200]	2003	木村邦夫、他
・ 酸化チタン被覆微細中空ガラス球による海苔加工海水の浄化	工業材料 51[7]	2003	木村邦夫
・ Purification and reuse of seawater for seaweed processing	Proceedings of AIST - ISEM International Symposium 2003	2003	K. Kimura, et.al
・ Prevalence of Pandemic TDH-producing <i>Vibrio parahaemolyticus</i> O3:K6 in Seafood and the Coastal Environment in Japan.	Applied and Environmental Microbiology. 69	2003	Hara-Kudo Y, et.al
・ Increased sensitivity in PCR detection of TDH-producing <i>Vibrio parahaemolyticus</i> in seafood using purified template DNA.	J. Food Protection. 66	2003	Hara-Kudo Y, et.al
(口頭発表)			
・ マイクロアナターゼバルーンの創製と環境浄化への応用	平成 13 年度産業技術総合研究所九州センター研究講演会	2002. 2.	木村邦夫
・ 酸化チタン被覆微細中空ガラス球を用いた環境浄化	第 11 回セラミックスセミナー	2002.6.	木村邦夫
・ 酸化チタン被覆微細中空ガラス球状体の創製と環境浄化への応用	平成 14 年度基礎素材研究部門東北副部門研究講演会	2002. 9.	木村邦夫
・ 国内産魚介類からの TDH 産生性腸炎ビブリオの検出と分離菌株の解析	日本食品衛生学会第85回学術講演会	2003.5	工藤由起子、他
・ 国内の海産物の調査研究と腸炎ビブリオ対策	第 24 回日本食品微生物学会	2003.10	工藤由起子
・ 鮮魚の洗浄による腸炎ビブリオ汚染菌数の減少	日本食品衛生学会第 86 回学術講演会	2003.10	工藤由起子、他
・ 腸炎ビブリオの挙動解析に有用な指標菌の検索	日本食品衛生学会第 87 回学術講演会	2004.5	工藤由起子、他

工業所有権

特許等の名称	願書年月日	公告番号	公告期日	登録番号
・ 微細セル磁器質構造体、磁器質フィルター、光触媒磁器質フィルターとその製造方法、及び浄化装置	特願 2003-294019 2003.8.15			